

## 金沢美術工芸大学建設工事基本設計業務の概要について

### 1 設計者

サルハウス  
SALHAUS・カワグチテイ建築計画設計共同企業体

### 2 事業期間

平成30年9月25日～令和元年8月30日

### 3 概要

所在地 金沢市小立野2丁目933番5  
敷地面積 47,275 m<sup>2</sup>  
構造規模 鉄筋コンクリート造 地上3階、地下1階  
延床面積 約32,900 m<sup>2</sup>  
校舎 約28,200 m<sup>2</sup>  
図書館・美術館 約3,000 m<sup>2</sup>  
体育館（多目的ホール） 約1,700 m<sup>2</sup>  
建設工事費 約140億円（建築・設備）

### 4 コンセプト

#### 『開かれた美の探求と創造のコミュニティ』

- 大学の活動を広く発信する場となる「アートプロムナード」と創作に集中できる囲われた空間「創作の庭」により、地域や世界に開きつつ、学生が創造と向き合えるキャンパスを実現
- 全ての学生が専門分野を越えて創作する「共通工房」をリング状に配置するとともに、展示や合評を行うスペースである「アートcommons」を随所に分散して配置することにより、様々な領域の垣根を越えて交流するキャンパスを実現

以上より、『創造』と向き合い『美』が連携する 街のようなキャンパスを実現

### 5 今後の予定

令和元～2年度 実施設計  
令和2～4年度 建設工事  
令和5年度中 キャンパス移転予定

### (イメージパース)

※ 材質、色彩及び形状等については実施設計にて変更する可能性があります



アクセス道路側から見た外観



辰巳用水側から見た外観

(イメージパース)



↑ **アートプロムナード**：大学の活動を広く発信する場となるキャンパスのメインストリート



↑ **アートコモンズ**：キャンパス全体に分散して配置された展示や合評のためのスペース



↑ **創作の庭**：共通工房に囲われ、学生が集中し自由に創作できるコミュニティ空間

(建物配置)

